



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 山一電機株式会社

コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田佳孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員経理部長 (氏名) 加藤勝市

TEL 03-3734-0171

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	14,377	12.6	1,921	26.5	1,954	24.8	1,606	19.6
27年3月期第2四半期	12,770	14.9	1,519	256.2	1,566	144.2	1,343	160.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,332百万円 (△17.6%) 27年3月期第2四半期 1,618百万円 (119.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	69.00	68.44
27年3月期第2四半期	57.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	27,699	17,775	64.1	762.24
27年3月期	27,107	16,785	61.9	719.96

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 17,750百万円 27年3月期 16,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成27年11月6日)公表いたしました「通期業績予想の修正ならびに剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	26,500	4.1	2,550	7.6	2,550	0.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成27年11月6日)公表いたしました「通期業績予想の修正ならびに剰余金の配当および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	23,289,775 株	27年3月期	23,289,775 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	2,900 株	27年3月期	2,790 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	23,286,949 株	27年3月期2Q	23,286,985 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、米国においては個人消費や雇用環境等の改善により穏やかな景気回復が継続したものの、中国における景気下振れリスクから、新興国をはじめ、世界経済における景気減速懸念が高まっております。

当社グループの関連する電子部品業界においては、中国での経済成長率鈍化による消費低迷が懸念されておりますが、高機能スマートフォン向け需要は比較的好調に推移し、また、データセンター向けサーバーなどの情報通信機器向けや自動車関連機器向け需要も堅調に推移いたしました。

このような状況のもと当社グループは、中期経営計画の“構造改革”“収益力強化”“成長戦略”を柱とする「事業構造改革」に引き続き取り組み、グループ会社全体での連携を強化し、固定費を削減し、業務の効率化を図り、特に“成長戦略”をさらに加速させるため、各事業別にグローバルでの地域・市場・顧客・製品別の重点施策を練り上げ、実行し、持続的成長と収益力向上に向けた活動を進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,377百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益は1,921百万円（前年同期比26.5%増）、経常利益は1,954百万円（前年同期比24.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,606百万円（前年同期比19.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

半導体メーカーの再編が進む中、パソコンやスマートフォン関連に陰りがみられましたが、新型高機能スマートフォンやサーバー向け半導体投資は比較的好調に推移したことにより、メモリ半導体検査用バーンインソケット製品およびロジック半導体検査用テストソケット製品は好調に推移いたしました。また、自動車関連機器向け半導体検査用バーンインソケット製品も堅調な推移となりました。

その結果、売上高6,651百万円（前年同期比15.3%増）、営業利益1,274百万円（前年同期比16.3%増）となりました。

[コネクタソリューション事業]

I o T社会の到来等により、デジタルデータ通信量の増大に伴う通信インフラ投資が増加となり、北米・欧州市場を中心に通信インフラ関連機器向けコネクタ製品は好調に推移いたしました。また、欧州市場での産業機器向けコネクタ製品は堅調な推移となりました。

その結果、売上高7,137百万円（前年同期比11.3%増）、営業利益570百万円（前年同期比70.8%増）となりました。

[光関連事業]

デジタルカメラ等の映像機器向け薄膜フィルタ製品は低調な推移でありましたが、医療機器向けおよび光通信向け薄膜フィルタ製品は堅調な推移となりました。

その結果、売上高589百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益26百万円（前年同期比118.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計につきましては、27,699百万円（前期末比592百万円増）となりました。

流動資産は、売上債権の回収などにより現金及び預金が増加したことなどから563百万円増加し、14,592百万円となりました。

有形固定資産は、テストソリューション事業において切削加工機械を取得したことなどから267百万円増加し、9,894百万円となりました。

投資その他の資産は、投資有価証券の評価額が減少したことなどから245百万円減少し、3,083百万円となりました。

負債合計につきましては、9,924百万円（前期末比397百万円減）となりました。

流動負債は、売上高の増加に伴い支払手形及び買掛金が増加したものの、短期借入金が増加したことなどから406百万円減少し、8,190百万円となりました。

固定負債は、投資有価証券の評価額の減少に伴い繰延税金負債が減少したものの、長期借入金が増加したことなどから8百万円増加し、1,734百万円となりました。

純資産合計につきましては、17,775百万円（前期末比990百万円増）となりました。

株主資本は、期末配当の実施などにより減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことなどから1,257百万円増加し、18,183百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益を計上したことなどから709百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末の資金は5,327百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果取得した資金は2,675百万円（前年同期比128.8%増）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益を計上したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1,105百万円（前年同期比69.7%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は781百万円（前年同期比76.3%増）となりました。これは主に期末配当金の支払いがあったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

将来予測情報といたしましては、半導体設備投資においては、自動車に搭載される電子デバイスの増加やI o T社会の到来等による半導体の需要拡大が見込まれておりますが、一方で中国経済の減速による産業機器やスマートフォン関連の設備投資に陰りがみられるなど、不透明感が生じております。

通期業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の実績および第3四半期以降の季節的要因予測と足元の受注および売上高見込みを踏まえ、売上高26,500百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益2,550百万円（前年同期比7.6%増）および経常利益2,550百万円（前年同期比0.7%増）と予想いたしました。また、親会社株主に帰属する当期純利益の予想につきましては、平成27年9月25日に公表いたしました「中国生産拠点再配置検討に関するお知らせ」とおり、構造改革の一環として中国広東省深圳市に所在する山一電子（深圳）有限公司の移転等を現在検討中であり、業績に与える影響等につきましては不透明な状況にあることから、未定といたしました。なお、詳細が判明しましたら、改めて開示させていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、
支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、
取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。
また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。
加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。
当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、
連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、
第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,727,294	5,433,365
受取手形及び売掛金	5,294,056	5,368,621
商品及び製品	1,247,510	1,297,981
仕掛品	287,863	257,523
原材料及び貯蔵品	1,447,412	1,355,248
繰延税金資産	223,219	174,678
その他	850,745	753,844
貸倒引当金	△48,775	△48,352
流動資産合計	14,029,326	14,592,911
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,798,733	2,727,267
機械装置及び運搬具(純額)	1,420,171	1,616,797
工具、器具及び備品(純額)	1,587,694	1,684,449
土地	3,442,277	3,439,059
リース資産(純額)	54,357	43,535
建設仮勘定	324,248	383,601
有形固定資産合計	9,627,480	9,894,711
無形固定資産		
無形固定資産	117,458	125,138
投資その他の資産		
投資有価証券	2,008,596	1,745,599
繰延税金資産	239,727	248,853
退職給付に係る資産	814,225	813,130
その他	302,906	312,537
貸倒引当金	△36,496	△36,275
投資その他の資産合計	3,328,959	3,083,845
固定資産合計	13,073,899	13,103,696
繰延資産	3,798	3,368
資産合計	27,107,024	27,699,976

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,584,411	1,729,385
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
短期借入金	4,414,510	4,015,000
未払法人税等	194,658	269,095
賞与引当金	380,658	401,102
役員賞与引当金	—	60,000
繰延税金負債	—	1,581
その他	1,987,172	1,679,161
流動負債合計	8,596,410	8,190,324
固定負債		
社債	127,500	110,000
長期借入金	633,080	813,780
役員退職慰労引当金	128,686	125,014
退職給付に係る負債	49,407	50,907
資産除去債務	18,732	18,947
繰延税金負債	512,788	438,350
その他	255,225	177,105
固定負債合計	1,725,420	1,734,106
負債合計	10,321,831	9,924,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,047,063	10,047,063
資本剰余金	1,586,633	1,586,633
利益剰余金	5,296,310	6,553,867
自己株式	△3,754	△3,870
株主資本合計	16,926,252	18,183,694
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	695,566	531,670
為替換算調整勘定	△760,351	△875,611
退職給付に係る調整累計額	△95,756	△89,658
その他の包括利益累計額合計	△160,540	△433,599
新株予約権	3,216	10,210
非支配株主持分	16,265	15,239
純資産合計	16,785,193	17,775,545
負債純資産合計	27,107,024	27,699,976

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	12,770,832	14,377,786
売上原価	8,397,064	9,268,846
売上総利益	4,373,767	5,108,940
販売費及び一般管理費		
給料	1,365,313	1,344,585
賞与	102,523	167,202
福利厚生費	198,604	238,169
運賃諸掛	147,533	136,721
旅費及び交通費	92,741	96,911
減価償却費	66,528	89,555
支払手数料	110,936	130,852
賃借料	180,508	189,183
雑費	589,888	793,812
販売費及び一般管理費合計	2,854,579	3,186,994
営業利益	1,519,187	1,921,946
営業外収益		
受取利息	2,490	4,375
受取配当金	21,499	14,246
為替差益	72,244	3,085
持分法による投資利益	549	2,677
スクラップ売却益	17,031	27,822
助成金収入	10,234	9,323
その他	36,269	16,994
営業外収益合計	160,321	78,525
営業外費用		
支払利息	65,690	31,712
その他	47,361	14,056
営業外費用合計	113,052	45,768
経常利益	1,566,456	1,954,703
特別利益		
固定資産売却益	6,632	5,348
投資有価証券売却益	—	50,294
特別利益合計	6,632	55,643
特別損失		
固定資産売却損	175	179
特別損失合計	175	179
税金等調整前四半期純利益	1,572,913	2,010,167
法人税、住民税及び事業税	291,900	350,791
法人税等調整額	△62,972	53,538
法人税等合計	228,928	404,330
四半期純利益	1,343,984	1,605,836
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6	△1,025
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,343,991	1,606,862

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	1,343,984	1,605,836
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	175,541	△163,896
為替換算調整勘定	101,023	△121,470
退職給付に係る調整額	3,555	6,097
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,019	6,210
その他の包括利益合計	274,101	△273,059
四半期包括利益	1,618,085	1,332,777
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,618,092	1,333,803
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	△1,025

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,572,913	2,010,167
減価償却費	632,042	755,529
受取利息及び受取配当金	△23,990	△18,622
支払利息	65,690	31,712
為替差損益(△は益)	△92,043	25,429
売上債権の増減額(△は増加)	△720,849	△84,464
たな卸資産の増減額(△は増加)	△81,028	74,360
仕入債務の増減額(△は減少)	164,843	126,547
その他	△27,892	50,436
小計	1,489,686	2,971,096
利息及び配当金の受取額	24,012	18,633
利息の支払額	△63,615	△31,348
特別退職金の支払額	△67,554	—
法人税等の支払額	△213,201	△282,731
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,169,327	2,675,649
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△531,435	△1,200,383
有形固定資産の売却による収入	14,256	14,263
その他	△134,487	80,293
投資活動によるキャッシュ・フロー	△651,666	△1,105,825
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△151,450	△532,980
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△289,280	△105,980
配当金の支払額	△115,053	△348,045
その他	△287,317	△194,370
財務活動によるキャッシュ・フロー	△443,100	△781,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	91,205	△79,096
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	165,766	709,351
現金及び現金同等物の期首残高	4,871,652	4,617,994
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,037,419	5,327,345

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	5,768,263	6,412,696	589,814	12,770,775	56	12,770,832	-	12,770,832
セグメント間 の内部売上高	-	-	-	-	4,715	4,715	△4,715	-
計	5,768,263	6,412,696	589,814	12,770,775	4,772	12,775,548	△4,715	12,770,832
セグメント利益 又は損失(△)	1,095,231	333,897	12,286	1,441,415	△380	1,441,034	78,152	1,519,187

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額の主な内訳は、未実現利益の消去20,488千円であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	6,651,120	7,137,152	589,513	14,377,786	-	14,377,786
セグメント間 の内部売上高	-	-	-	-	-	-
計	6,651,120	7,137,152	589,513	14,377,786	-	14,377,786
セグメント利益	1,274,021	570,162	26,814	1,870,998	50,947	1,921,946

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。